

【プラバスタチンNa錠 10mg「ケミファ」】

粉碎後の安定性に関する資料

本資料は粉碎時の有効性・安全性を保証するものではありません。

本剤をご使用の際には添付文書をご確認の上、医療従事者の裁量と判断のもとに
行っていただきますようお願い致します。

日本ケミファ株式会社

● 目的

プラバスタチン Na 錠 10mg 「ケミファ」の粉碎後の安定性を確認するため、試験を実施した。

● 保存条件

温度：25°C、湿度：75%R.H.、保存期間：1 カ月

● 試験項目

性状、質量試験、純度試験、含量

● 結果

試験項目	製剤の規格	開始時	14 日	1 カ月
性状	—	薄紅色の粉末	変化なし	変化なし
質量 (g)	—	1.3914	1.4119	1.4105
純度	相対保持時間 1.7 の類縁物質(ラクトン体, %)	2.0%以下	0.08	0.08
	類縁物質 (6-epi 体, 検出時間: 約 10~11 分, %)	0.2%以下	0.08	0.09
	類縁物質 (RCT-195, 検出時間: 約 7 分, %)		0.01	0.03
	相対保持時間 1.7 以外の類縁物質 の合計 (%)	0.7%以下	0.15	0.19
含量 (%)	95~105%	101.5	99.5	100.2

● 結論

安定性試験 1 ヶ月においてプラバスタチン Na 錠 10mg 「ケミファ」(粉碎品)の試験結果は、性状及び質量について開始時からほとんど変化は認められず、安定であった。また、純度試験において、ラクトン体及び 6-epi 体は 1 ヶ月経過しても変化が見られなかった。開始時と比較して増加した類縁物質に RCT-195 (検出時間: 約 7 分) があるが微量であり、問題はないと思われる。含量についても、規格内での推移であり、低下は認められなかった。

よって、プラバスタチン Na 錠 10mg 「ケミファ」の粉碎品については、温度 25°C、湿度 75% の条件下で 1 カ月間の安定性が確認された。

日本薬品工業株式会社 : 粉碎後の安定性に関する資料 (社内資料)

2013 年 2 月作成